

令和8年・2026年

本年も宜しくお願い致します。

大国の工ゴと宗教・民族自決が絡み、戦火の絶えない日々が続いている。一日も早く戦火の絶える日が訪れる事を祈願します。

また、世界のめぐまれない子供たちの健康を向上させ明るい希望が持てますよう、ユニセフ(国際連合児童基金)に今年も支援を続ける予定です。



保存する会代表
渡辺哲国



12月13日、一月に行われる現地見学会に向けて現地整備（草刈り・ゴミ拾い）を行いました。
(事務局)



2026

今年もよろしくお願いします！



会報

NO.189

2026年

1月 5日

瀬戸市鈴町64-1

瀬戸市職労組 事務所

0561-84-4760

fax 84-4767

郵便振替口座番号

00820-9-105120

連絡先

事務局

寺脇

0572-23-5899

fax 同上

携帯

090-6575-4370

Eメール

tera-m@ob.aitai.ne.jp



ありがとうございました！
2026年会費およびカンパを頂いた方

瀬戸市

加藤

木荒伊原戸木澤田千孔和雄さん

森原規江さん

羽大匿高鈴木泰原和江さん

根西名橋木澤田千孔和雄さん

根西義満泰庄智育さん

根西正幸さん

根西宏幸さん

根西正幸さん

根西正幸さん

根西正幸さん

根西正幸さん

宇加増原甲斐須田

宇加増原甲斐須田

宇加増原甲斐須田

宇加藤田

宇加藤田

宇加藤田

川手眞理子さん

川手眞理子さん

川手眞理子さん

| | | |
|----------|----------|---------------|
| 上長水横三栄 | 宇加増原甲斐須田 | 羽大匿高鈴木泰原和江さん |
| 川寄野山宅木 | 佐藤田 | 根西名橋木澤田千孔和雄さん |
| 敏通正高文訓房 | 見昭孝さん | 根西義満泰庄智育さん |
| 晴夫夫至代子さん | 美智喜さん | 根西正幸さん |
| 典子さん | 智代さん | 根西正幸さん |
| 1535412 | 2ん | 22213123321 |
| 00000000 | 0 | 000000000000 |
| 00000000 | 0 | 000000000000 |
| 00000000 | 0 | 000000000000 |
| 円 | 円 | 円 |

事務局員の「とば1

「愛知航空機との出会い」①

渡辺哲国

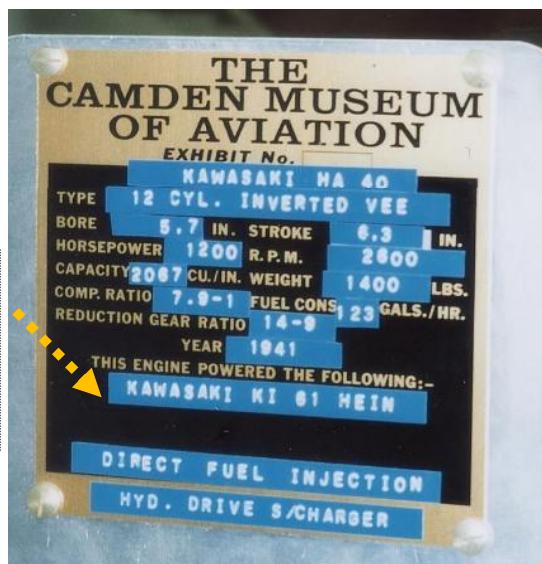
エンジンとして展示していた。私のヒューキ仲間のJAL佐野開作氏が現地で誤りを指摘し、この調査以来となつた。

きつかけ＝オーストラリアからの便り

92年8月オーストラリアのカムデン航空博物館から、愛知航空機製の「アツタ」航空発動機の調査依頼状と写真が熱田工場(※)に届きました。この依頼状がきっかけとなり、愛知航空機の歴史と技術資料の調査を趣味として始めましたが社内にも文献にも、それらしい物は残されていませんでした。調査を進めていく内に分かったことは、敗戦時、軍の命令であらゆる種類の資料、機材が徹底的に焼却されていたという事実でした。

幸いにも生き残りの技術者の方から「アツタ」発動機取扱須知と分解図集を入手することができ、その復刻版を「アツタ」を所有しているカムデンとスミソニアン航空宇宙博物館に寄贈し、大変喜ばれました。

(※) 愛知機械工業(株)熱田工場
(注) カムデン航空博物館はこのエンジンをニューギニア方面から回収し川崎製三式戦闘機「飛燕」のハ40エ



「アツタ」エンジン(右)を川崎ハ40エンジンとして誤った表記の説明板



| | | |
|------|---------|-------|
| 尾張旭市 | 田辺はる子さん | 2000円 |
| | 鶴飼幹雄さん | 2000円 |
| | 若杉登志美さん | 2000円 |

| | | |
|------|---------|-------|
| 春日井市 | 村田正美さん | 5000円 |
| | 池田憲一さん | 2000円 |
| | 椎尾匡文さん | 2000円 |
| | 堀川道子さん | 2000円 |
| | 川瀬まゆみさん | 2000円 |

| | | |
|------|--------|-------|
| 名古屋市 | 伊神豊二さん | 2000円 |
| | 高橋信さん | 2000円 |
| | 遠山洋子さん | 2000円 |
| | 西浦芳郎さん | 2000円 |
| | 高蛸島直さん | 2000円 |

| | | |
|------------|-------------|---------|
| 沖香山那市 | 知立市 | 豊田市 |
| 縄芝郡市 | 豊橋市 | 春日井市 |
| 県八重瀬町 | 一宮市 | 尾張旭市 |
| 沖本裕司・富貴子さん | 21211333100 | 田辺はる子さん |
| 3000円 | 00000000000 | 鶴飼幹雄さん |
| | 00000000000 | 若杉登志美さん |
| | 00000000000 | 2000円 |
| | 円円円円0円円円円円 | 2000円 |
| 会員 156名 | 円円円円0円円円円円 | 2000円 |

川崎と明記

愛航会

愛航会は愛知航空機の開発、技術

部門のOB会で2006年まで活動

していました。愛航会のアルバムを

みると、私が初めて参加したのが、

93年4月21日でした。当初の参加目

的是アツタ発動機と「晴嵐」の資料

入手でしたが、会員との親睦が進み、

世話役を引き受けるようになります。

あれから30年以上、「光陰矢の

如し」を実感します。アルバムを見

ると、会で訪れた、蒲郡、長良川、

蟹・甲羅本店、金山三十三間堂、三

菱資料室（零戦、秋水）、愛知機械工

業、他（ホテル、レストラン、居酒

屋）の写真が残っています。最盛期

の参加者は30名弱、戦禍を潜り抜け

て来た老兵の顔が輝いています。



各務ヶ原航空宇宙博物館 98年4月8日
この日は自衛隊の飛行開発実験団も見学



愛航会入会時の親睦会(93年4月21日)



三菱重工小牧工場史料室
00年10月27日



05年3月17日の親睦会
後列左端の人物は伊401号潜水艦の晴嵐
パイロットであった浅村元大尉

事務局員の」とば②

戦後80年昭和100年「保存する会
35年」の年が過ぎました。

事務局長 寺脇正治

2026年の初頭にあたり、本年への思い
をつづりたいと思います。

昨年、記念すべき戦後80年の年に、会の
活動にその痕跡を残せたのか私にははな
はだ疑問が残りますが、時間は「だれが」
「何をしようが、しまいが」ただただ、悠
久の彼方へ自動的に進んでいきます。

私は国の政治にとつて一番重要なこと
は「国民の生命・安全」を確保することだ
と思っています。あの戦争の時代は、それ
は「国の体制（天皇制維持）」のためにま
つたく顧みられず、国のために国民が最大
限の犠牲になつた時代でした。考えてみれ
ば国家という体制がどうなろうとも、自然
や人間は生き続けるものであり、国家があ
るから人間があるというのはまったく真
逆の考えであることは自明のことです。人
間がいるから社会があり、国家が存在する
のだということが、あの戦争の時代にはま
つたく忘れ去られていたのです。

敗戦が確定したとき、当時の為政者たち
が国民を最大限に犠牲にしておきながら、
本当に自分たちの責任を全うしたのか、は
なはだ疑問です。例えは軍人たちが、自決によつて責任を
とろうとしたと思われますが、私には、た

だ「屈辱に耐えられなかつた」だけに思え
るのです。日本国民に対して責任をとろう
としたリーダーがいたのでしようか？

敗戦の原因を国民や軍隊の力不足・意思
の弱さに希求し、正しい情報や科学的な根
拠などを土返しして精神論だけに走るこ
の上もないパワハラ体质。それこそが島国
日本国の本質なのだと思います。

敗戦時の日本の最大の過ちは、戦争を推
進し国民を犠牲にしたリーダーたちの責
任を日本国民がきちんと追及しなかつた
ことだと思います。

だからこそ、いまだにA級戦犯たちを
「英雄・犠牲者」とみる風潮が根強く残っ
ているのです。

戦後80年が過ぎ、日本の力がどんどん落
ちていく時代にあつても、あの戦争を美化
し、「世界の中心で輝く」とか威勢の良い
甘い言葉を出すリーダーたちが後を絶ち
ません。アジアの隣国には「えらそうに」
する代わりの欧米諸国には「媚びを売る」。
明治維新のころの「脱亜入欧」の精神とま
つたく変わりがありません。しかし、今の
時代大きく変わつたことがあります。それ
は人口が減り、国家の力がどんどん落ちて
いるということです。それを補うために為
政者たちは軍拡にその望みを託そうとし
ていますが、果たして「力＝軍事力」によ
つて他国は日本を尊重してくれるのでしょうか？隣国にそのような核に頼る国も
あります、國民が平和に暮らせる豊かな

ここ何年と円安がつづき、株価が上がり
続けていますが、私たち庶民には、まつた
く恩恵が得られないどころか、海外からの
旅行者は増え、それがまた物価高を呼ぶの
に、海外旅行にはとても行けない状態です。
兵器購入には簡単に何十兆と金を出す
のに、教育や医療など国民生活には「財源
がない」などと簡単にあしらう。
国民があきらめると「あの時代」にまた
一步近づいていくようになります。
あの戦争の時代のことは80年が過ぎて
もいまだに新しく日の目を見ることがあります。

その一つの例が昨年、会員でもある山田
富久さんが岐阜県の各務ヶ原で発見され
た大規模な地下施設です。大戦末期、陸軍
が掘つた地下壕です。関連するものが奈良
県にもあり、それぞれが飛行場の近くにあ
りますが、詳細はほとんど分かつています。

敗戦時日本国リーダーたちはその責
任を回避するために証拠隠滅を企てまし
た。そのために戦争の実相を追求するため
に私たちは米軍の資料に頼つてているのが
現状です。
国民に対する責任といえば、空襲被害者
に対する補償もまったく進んでいません。
私たちは自分たちが知りえる方法で戦
争の実相を掘り起こし、記録・発信するこ
とで平和を希求し続けていきたいと思いま
す。以上

保存する会会報 NO.189 号 2026 年 1 月 5 日

年末の行事(保存する会地下工場の草刈り十忘年会)
毎日が忙しい中、2025年12月13日 加藤徹
午前中に(瀬戸地下軍需工場跡地の草刈り+木切り+ごみ拾い)を行いました。参加者は、私を含め、5名でした。小枝の伐採は小さなこぎりで簡単切ることは出来ましたが、松など太い木の切断には、時間と労力がかかりました。ゴミ拾いは、毎回おこなっていますが、相変わらず多く、プラスチックゴミは風雨でも腐らない(時々近くの人が犬を連れて散歩するくらい)で普段は人通りも少なく山道のためビニール袋にペットボトル4本)集めることができました。ペットボトルには雨水が入つていたため、雨水をあけてから集めました。

同日、午後6時すぎから菱野団地入口の台湾中華料理店(瀬戸錦繡キンシユウ)で、10分程度打ち合わせを多しました。午前中の肉体労働もあってか、冷えたビールは体にスッとはいっていきます。うちあわせの後、会長の渡辺さんを含め、6名で生ビールで乾杯したあと渡辺さんを囲み懇談をしました。ナマビール+2品で2000円は安いね!

毎年行っている「現地見学会1月25日(日)の午後十春の戦績めぐりツアーナゴ屋市内3月29日(日)を予定しています。お待ちしています。以上

旧国家総動員関係死亡者名簿(愛知県)①

日朝協会の小出裕さんが平成 27 年度（2015 年）に国立公文書館で旧国家総動員関係死亡者名簿（愛知県）コピーされました。死亡者数は概数でのべ 8228 名分にのぼります。A～K までの 11 分冊（右下写真）で、3 年前の 2023 年の 12 月に小出さんからお借りし、デジカメでコピーさせていただきました。それをエクセルに入力する作業を行っており、昨年は愛知大学の樋村先生の方で 23 名の学生さんに、2500 名分の氏名、住所の入力作業を行っていただきました。2025 年末のデータ入力の進捗状況を下

| | |
|--------|----------|
| 國立公文書館 | |
| 分類 | 厚生労働省 |
| | 平成 27 年度 |
| 排架番号 | つくば書庫 8 |
| | 8-89 |
| | 2210 |

| 2025/12/31 14:33 | | | | 総合計 | | 8228 |
|------------------|--------|--------|--------|------|------|------|
| 達成率 | | | | | | |
| | 名前 | 完全 | 名前:完全 | 人数 | 名前完了 | 全体完了 |
| A | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 273 | 273 | 273 |
| B | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 817 | 817 | 817 |
| C | 100.0% | 99.4% | 99.4% | 988 | 988 | 982 |
| D | 101.3% | 65.1% | 64.3% | 599 | 607 | 390 |
| E | 84.5% | 4.0% | 4.7% | 907 | 766 | 36 |
| F | 90.9% | 90.9% | 100.0% | 429 | 390 | 390 |
| G | 85.2% | 7.9% | 9.3% | 849 | 723 | 67 |
| H | 57.9% | 57.9% | 100.0% | 802 | 464 | 464 |
| I | 1.5% | 0.0% | 0.0% | 134 | 2 | 0 |
| J | 66.1% | 65.1% | 98.4% | 2147 | 1420 | 1397 |
| K | 74.2% | 69.6% | 93.8% | 283 | 210 | 197 |
| | 80.9% | 60.9% | 75.3% | 8228 | 6660 | 5013 |

の表に現しました。2025年末A～Cまでは入力作業が完了しましたが、全体的には氏名、住所の入力がほぼ80パーセント、すべての項目の入力は61パーセントです。残り氏名・住所入力で1568名分すべての項目入力で3215名分が残っています。あと2・3か月はかかると思われます。会報で進捗状況と興味深い内容があれば、お伝えしたいと思います。(寺脇)



米国国立公文書館所蔵の報告書にあたる東海地方の戦闘の記録

*各務原防空隊 P51 戦闘機を撃墜

米国国立公文書館所蔵の行方不明搭乗員報告書から 1945年7月20日各務原において

硫黄島から攻撃に来たP51 戦闘機が被弾して遠州灘に墜落した案件が見つかりました。(福手)

いきり米国録し何りのな自たら東国各務ケ原在住の福手さんよりのを記録命の兵にます。され海公文書所蔵の報告書の中とあります。このことで報告書の事例を見つけて

ききつる限りの科日本く尽極に発信する軍なつてまつて。手さんあります。姿勢(現代は?)に見習うべ(寺脇)

~~SECRET~~

5-1ST FIGHTER SQUADRON, AAF

(REPORTING HEADQUARTERS) AAF # 86

AAFFCA-SC-PE302

REPORT NO. 3

Classification changed to RESTRICTED
by E. A. BRADENAS, 1st. Col., AG
By WM. L. THOMAS, Lt. AC
MISSING AIR CREW REPORT MAR 1 1946 Date

IMPORTANT: This report will be compiled in triplicate by each Army Air Forces organization within 48 hours of the time an air crew member is officially reported missing.

1. ORGANIZATION: Location, by Name Iwo Jima Command or Air Force VII Ftr Cmd
Group 21st Ftr Gr ; Squadron 51st Ftr Sq Detachment None

2. SPECIFY: Place of Departure Iwo Jima Course 339°N
Target or Intended Destination Nagoya Area, Japan Type of Mission Long Overwater, Combat

3. WEATHER CONDITIONS AND VISIBILITY AT TIME OF CRASH OR WHEN LAST REPORTED
Heavy Scattered Clouds

4. GIVE: (a) Day 20 Month Jul Year 1945 Time 1310, and Location 34°30'N, 137°40'E
of last known whereabouts of missing aircraft.
(b) Specify whether aircraft was last sighted (); Last contacted by radio (); Forced down (); Seen to Crash (); or Information not Available ()

5. AIRCRAFT WAS LOST, OR IS BELIEVED TO HAVE BEEN LOST, AS A RESULT OF:
(Check only one) Enemy Aircraft (); Enemy anti-aircraft (); Other Circumstances as Follows: Unknown

6. AIRCRAFT: Type, Model and Series P-51D-20; AAF Serial Number 44-63948

7. NICKNAME OF AIRCRAFT, If any Boneyard Express

8. ENGINES: Type, Model and Series V-1650-7; AAF Serial Number V-329480
Number (a) _____; (b) _____; (c) _____; (d) _____

9. INSTALLED WEAPONS (Furnished below Make, Type and Serial Number)

米国国立公文書館が所蔵する行方不明搭乗員報告書

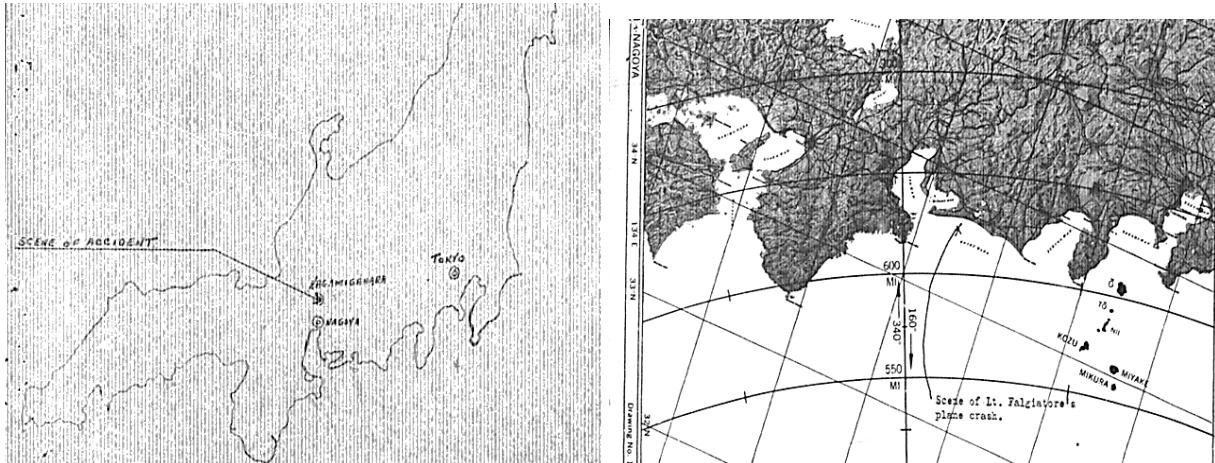
硫黄島 第7戦闘機集団第21戦闘機群第531戦闘飛行隊

攻撃地区 日本本土名古屋エリア

パイロット ファルジアトーレ・A・トーマス中尉

4. 番項目、 1945年7月20日12時10分(日本時間)墜落地点 北緯34°30' 東経137°40' P51 戦闘機D型 Forced down 墜落と記載されています。

不測の事態が各務ヶ原で起きたと記載されています。



墜落地点は渥美半島沖の遠州灘と記載されています。パイロットは救助艦艇の待機地点に急いでいたと思われます。

S T A T E M E N T

Lt. Falgiatore was flying No. 4 position in Blue Flight. We circled the target, fired our rockets, and when we climbed back through the overcast, Lt. Falgiatore was missing. There was no radio contact with him before or after hitting our target.

W.H.Benton
WILLIAM H. BENTON,
Captain, Air Corps,
531st Fighter Sq, AAF.

○第531戦闘飛行隊 ウィリアム・H・ベントン飛行隊長の報告書

ファルジアトーレ中尉はブルー飛行隊の4番機で飛行していました。

目標を旋回してロケット弾を発射し、雲の中を上昇して戻ったときファルジアトーレ中尉の姿はありませんでした。目標への攻撃前も攻撃後も、彼との無線連絡はありませんでした。

S T A T E M E N T

We went in on the target, fired our rockets, pulled out to the rally point and headed back over sea. I saw a plane flying at 500 to 1,000 feet headed South. I couldn't identify it and started toward it. When I was close enough to identify it as a P-51, I saw it roll over and dive into the ocean. I circled for ten minutes looking for a parachute or some identifying object but saw nothing.

Henry J. Cooke
HENRY J. COOKE,
2d Lt., Air Corps,
531st Fighter Sq, AAF.

○第531戦闘飛行隊 ヘンリー・J・コーケ少尉の報告書

私たちは目標に突入し、ロケット弾を発射し、集合地点まで撤退して海上に戻りました。南に向かって150m～300mの高度で飛行する飛行機が見えました。識別できなかったので、その飛行機に向かって飛び始めました。P51戦闘機だと識別できるほど近づいたとき、飛行機が横転して海に突入するのが見えました。パラシュートか何か識別できる物体を捜して10分間旋回しましたが、何も見つかりませんでした。

こちらの情報は米国国立公文書館所蔵文書で公開されたものを使用しました。

情報は私の調査に協力して頂いている米国人ヒストリアンによるものです。

各務原市空襲資料室調査員 福手一義・松尾朋和(郷土史家)

聖靈高校生 原水禁 世界大会 参加報告①

25年11月4日
文化センターで原水禁世界大会に出席した5名の高校生の報告を掲載します。



聖靈高校1年のKです。今日はよろしく願いします。

私は今回、広島を訪れ、原爆や戦争について新ためて考える機会を持ちました。正直に言うと私のような若い世代にとって原爆や戦争のあつた昔の広島は知らない世界です。80年前の出来事は歴史の教科書や映像、資料館で知ることができても自分の生活の中で実感しにくいものでした。けれど昨年の10月にニュースでノーベル平和賞で被団協の存在を知りました。今年の七月五日、私は被爆された方々と実際にお会いする機会をいただきました。そのときに皆さん思いをしっかりと受け止め広島へ向かうことを決意しました。

2025年八月六日、慰靈祭に参加し愛知県代表として参加させていただくことができました。私は今回で3回目の広島訪問でした。はじめて訪れたのは小学生の時、家族で行き原爆ドームを見て怖いと思つた記憶があります。8時15分に止まつた時計、びりびりになつてしまつた服、一瞬になつて燃えてしまつたものなどを見て、そのときはただ怖いと感じていました。2回目は先ほど福山先生がおつしやつたようの中学生の時の修学旅行です。そのときはガイドの方の話を聞き、資料館を探索しました。そのたびに知らなかつたことが増えて行きました。リトルボイという核兵器一つを落とされて約14万人の方々が亡くなられました。今は美しく流れている元野洲川にご遺体や火傷を負つた方が

あふれていたことをとても恐ろしく感じました。

そして今年の8月6日、再び広島に訪れ多くの証言や展示を通して学んだことは原爆の恐ろしさと人間が生きることの強さでした。日本は唯一の被爆国。原爆の恐ろしさを知っているたつた一つの国だからこそ世界に伝えていかなければならぬと感じました。こんなことが二度とあつてはならないと思いました。今、私は戦争を体験していません。ですが原爆で命を奪われた方々や苦しみながらも生きぬいてきた方々の声を聞くことで知らないはずの世界が、少しづつ自分の中に入ってきたようにも思います。そしてその知らない世界を私たちが学び、伝えていくことができる代に平和をつなげていくことができると思いました。

広島の原爆ドームは今の当時のまま残されています。それは過去をただ思い出すだけでなく未来を考えための問いかけだと感じました。平和は当たり前ではなく多くの犠牲の上に築かれたものです。だからこそ、私たち若い世代が知ろうとし続けることが大切だと思いました。終戦から80年。戦争を直接知る人が少なくなる中、私たちが学び語り継ぐ責任があります。私は広島で学んだことを忘れず。自分から行動し平和を守るためにできることを考えていきたいと思いました。

ご清聴ありがとうございました。

(次号へ)

原誠市議 濑戸市議会で戦争遺跡について質問！



熱田空襲の遺跡を守る有志の会の方と視察



12月4日、瀬戸市議会本会議において原誠議員（共産党市議団）が戦争遺跡保存について市の調査状況と保存・伝承についての死の見解を質問しました。原議員は事前（11月13日）に現場を視察しておられます。議会の動画から文字お越しをしました。（寺脇）

（原誠議員）

日本共産党の原誠でございます。通告に基づきまして一般質問を始めさせていただきます。

本市における戦争遺跡について質問趣旨です。今年は戦後80年であります。戦争体験者の高齢化が進み悲惨な体験をいかに後世に継承していくかが喫緊の課題となっております。その中で戦争遺跡を史跡や文化財として保存し、平和のために戦争を語り継ぐ活動に生かすことも重要であります。戦争遺跡は主に1894年開戦の日清戦争前後から1945年のアジア太平洋戦争終結の頃までの旧日本軍の司令部跡や壕などの軍事施設や軍需工場の跡、戦争で被害を受けた建物などを指して、日本国内に訳3万か所あると言われています。戦争遺跡保存全国ネットワークなど各地の平和や歴史教育に係る団体の保存を求める運動が広まつておりますが、国と地方自治体によって保護されているのは約200か所、継承のあやまりや建物の老朽化によつて姿を消してしまうものも少なくなく、遺品の散逸も心配しております。

戦争遺跡は本市にも存在するものであり、地域の残る戦争の傷跡を留め戦争を繰り返さないための財産にしていく取り組みが大切であると考え質問をさせていただきます。

愛知県史に採用されております市指定文化財の陶製梵鐘など3か所につきましては所在及ぶ状況を把握しておりますが、付録の戦争遺跡地図に記されている3か所の防空壕につきましては所在を把握できません。

本市における戦争遺跡の現状と認識についてうかがいます。

小項目の1、

愛知県では県内の戦争遺跡について、適切な保存、継承に向け適切な対応を検討していくための基礎調査を市町村の協力のもと2023年11月から2024年2月まで実施をしました。この調査は本市ではどのように行われたかうかがいます。

（経済文化部長）

基礎調査につきましては愛知県が県史編纂事業において独自に調査をした戦争遺跡リストをもとに県下市町村に対する照会がなされまして本市で把握している現況について回答をしております。

（原誠議員）

照会があつたということですが、小項目の2、2006年に刊行されました「愛知県史別編文化財1 建造物・史跡」には、本市に残る戦争遺跡として6か所掲載されております。これらの現状について本市はどういうに把握しているのかお伺いします。

（経済文化部長）

愛知県史に採用されております市指定文化財の陶製梵鐘など3か所につきましては所在及ぶ状況を把握しておりますが、付録の戦争遺跡地図に記されている3か所の防空壕につきましては所在を把握できません。

〈原誠議員〉

まだ、詳細を把握できていないということとで、今基礎調査が終わったということですが、県の方としては現地調査に入っているのかどうか再質問します。

〈文化課長〉

現在基礎調査のもとに県内の戦争遺跡について現況調査が実施されておりまして本年度末に調査報告書が刊行される予定でございます。

〈原誠議員〉

実は3か所防空壕があるということで、私も詳しい場所はわからないのですが、3

か所すべてが幡山地域本地・菱野地区にあるということで、そのうちの1か所が民間の方の調査でもうすでに開発でなくなつてしまつているというです。県の調査が済み次第速やかに公表していただきたいと思います。

小項目3に移ります。

上水野町に愛知航空機株式会社瀬戸工場跡というのがあります。これについては瀬戸市史や副読本「あたらしい瀬戸」にも掲載されております。瀬戸市史には、「こうした遺跡の保存とそのもつ意味を解明していくことは今日の我々が後世に歴史を伝えていく上で果たしていかなければならない責務である」と記述されています。現在、民間の保存会が結成をされて保存活動が行われていますが、崩落や陥没などもあり

荒廃が進んでいる個所もございます。市として今後、どのように保存・継承を考えているのか伺いします。

〈経済文化部長〉

愛知航空機株式会社瀬戸工場跡につきましては瀬戸市文化財文化遺産マップや瀬戸市歴史文化ガイドブックにおいても戦争遺跡として掲載しておりますが、市として具体的な保存計画はございません。

〈原誠議員〉

市の土地ではないというのが理由であると聞いておりますが、私も先日、保存会の方に案内されてこの瀬戸工場跡に行か

させてもらいましたが、崩落している個所がかなり多いということで、これを保存していくという意味は大事なことだと思いますが、今後、なんとかしてきちんと保存をしていけるようにしたいなと思っております。

小項目4に移ります。

本市における戦争遺跡のうち法雲寺の陶製梵鐘については瀬戸市指定有形文化財になつていますが、瀬戸工場跡についても指定を行うべきと考えていますが、見解を伺います。

〈原誠議員〉

昨日の同僚議員の質問にもありましたが、毎年8月の時期にはやはりこう言つた戦争遺跡の紹介や戦争を伝える企画展は大切なことだと思いますので、検討の方、よろしくお願ひします。

（原誠議員）

瀬戸工場跡につきましては、土地の所有が国有地と民有地であるため文化財指定の予定はございません。

そこらへんは土地の所有の問題もありますが、これはみんなで知恵を練つて考えていくべきだと考えております。

小項目5に移ります。

瀬戸蔵ミュージアム

では常設で戦時に作成された陶製の代用品や陶貨などを展示しております。戦争に翻弄された瀬戸焼に歴史がわかる展示だと思います。そこで企画展でいいと思うのですが戦争遺跡の紹介だとか戦争の記憶を伝えるような企画展を行うべきだと思うのですが、その点について見解をお伺いします。

〈経済文化部長〉

瀬戸蔵ミュージアムは瀬戸焼をテーマとする博物館であるため一般的な戦争の資料は展示しておりませんが戦時中に焼き物で作られました多種多様な代用品を展示しており、これらの展示を通して戦争の記憶を伝えてまいります。

〈原誠議員〉

今年総人口に占める戦後生まれの割合が約9割となり戦争体験などの記憶の継承が課題となつております。本市では1995年戦後50年の年に記念事業を実

施して終戦50周年記念文集を作成しております。こうした文集をはじめ市内の戦争遺跡の状況や戦時下の暮らしの実態を伝え後世に継承していく必要があると考えます。が見解をお伺いします。

企画部長

戦争の悲惨さや平和の尊さを後世に継承していくことは平和行政を進めるうえでも重要であると認識しております。今後も平和都市推進パネル展などを通しまして、とくに若い世代が戦争の歴史に触れ平和について考える機会を設けていきたいと考えております。

原誠議員

「戦争を知っている世代が社会の中核にある間はいいが戦争を知らない世代ばかりになると日本は怖いことになる」と田中角栄元総理の言葉なんですが、今の日本は戦争を知らない世代がたくさん増えて角さんが危惧をした通りの状況になつているのかなと感じております。私も毎年、瀬戸蔵つばきホールが満席になつていたのが、近年はだんだんと空席が目立ち、戦没者慰靈式典に参加していますが、前から参加している方に聞いたんですが、以前は戦没者慰靈式典に参加していましたが、前から戦没者の配偶者もほとんどいなくなり。戦争体験者が減つていてわかります。戦争体験者の会長挨拶もこうした現状の危機感を反映したものになっています。本市は4年後には市政100周年を迎えます。まだ

100周年記念事業の具体的な内容は決まっていないと聞いていますが、100周年の本市のあゆみを考えるとき戦争の歴史をさけて通ることはできないと思います。100周年記念事業に向けて戦争体験者の話を聞き戦時中の暮らしや戦争体験などのデジタル化なども行いながら二度と戦争を繰り返さないために後世に伝えていく。人間の寿命には限界があります。終戦90周年の10年後には、ほとんど難しいと思います。4年後の100周年に向けて速やかに行っていくべきことを申し上げて次の大項目に移ります。(以上)

| 地図の番号 | 遺跡 | 所在地 | 内容 |
|-------|--------------|---------|---------------------------------|
| 96 | 愛知航空機(株)瀬戸工場 | 瀬戸市上水野町 | コンクリート造隧道入り口5c以上、コンクリート造水槽 |
| 97 | 法雲寺の梵鐘代替品 | 深川町 | 昭和17年10月造陶製高さ115cm直径79cm、市指定文化財 |
| 98 | 東本地町の防空壕 | 東本地町 | 幅1m高さ1.2m長さ6.7m |
| 99 | 新田町の防空壕 | 新田町97 | 庭先丘下に幅0.7m横穴2本 |
| 100 | 幡中町の防空壕 | 幡中町 | 幅0.6~0.9m高さ1.5m横穴5本 |
| 101 | 掛下町の防空壕 | 掛下町 | 幅1m高さ1.8m長さ10m |

質問:市内6か所の戦跡の保存についての見解

24年11月17日付で会の質問に対する市長の回答

川本雅之瀬戸市長名での回答(11月17日)

・番号96(愛知航空機(株)瀬戸工場)

国や愛知県と協議を行い検討していくものと考えております。

・番号97(法雲寺の梵鐘代替品)

平成9年瀬戸市指定有形文化財(歴史資料)となって以降市文化財保護条例による保存対象でありますので、所有者様とともに瀬戸市はその保存・継承について今後とも尽力してまいります。

・番号98~101(防空壕)

陥没等の危険性があり、土地所有者様が希望する場合は維持管理課が閉塞等の対策をいたしますが、存置する場合は土地所有者の管理と考えております。

戦災・空襲記録づくり第41回東海交流会



12月14日（日）ピースあいちで恒例の戦災・空襲記録づくり東海交流会が開かれました。参加人数は39人（会場33ズーム6）で特別報告3、地域報告7でした。

参加者所属団体は20団体でした。今年は、保存する会に関係される2名の方（桜村さん、山田さん）の特別報告もあり、大変興味深い内容でした。ただ2025年は、半田の佐藤明夫さん、岐阜の篠崎喜樹さんと東海地方の戦災空襲の記録づくりのリーダー的存在であった、お二人がお亡くなりになり、お二人のご冥福をお祈りするとともに私たちに託された責任の重さを感じた交流会でした。

寺脇

社会調査実習を通した戦争体験学習 —愛知大学社会学専攻の事例から

桜村愛子さん（愛知大学）

- ・2015年に「東三河における戦争体験」と題して社会調査実習をツールにして戦争体験の聞き取りを中心に研究結果を発表。
- ・2025年は愛知県や三重県の活動や豊橋地域の平和に関わる活動にも取材し調査を行った。
- ・学生は戦争に関して興味はあるものの自ら討論することには消極的。
- ・活動の継承については図書館などの地域の施設に記録が残っていれば継続は可能であると思われる。



身近で見つけた陸軍の地下壕 —岐阜県各務原市の大安寺地下壕（西壕）

山田富久さん（戦争遺跡探し隊）

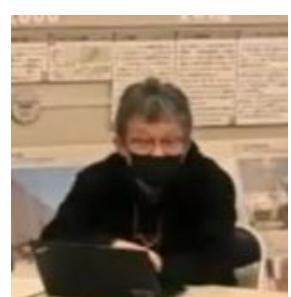


- ・各務ヶ原大安寺に1945年4月に掘られた地下壕（東壕）は以前より知られており、伊藤厚史氏の調査も残っているが、今年、地域の方々の証言から別の壕の存在を知り、探索を行った結果、新たな地下壕（西壕）を発見した。全長は400m以上にもわたり目の字型で内部にはコンクリートの部分が2か所残っている。
- ・西と東の壕の間の谷合にガスマスクやビール瓶、陸軍の食器などが散乱していた。
- ・奈良県の「どんづるぼう」の地下壕と関連がありそう。

ピースあいち企画展；沖縄展における新たな取り組み —映像の活用

牧野修三さん（ピースあいち）

- ・「ピースあいち」にある膨大な負の遺産の中で証言DVDを館内で気軽に見られるように閲覧システムの開発を行った。
- ・パネルタッチでそれぞれの証言者の動画が見れるようになっている。
- ・企画展の沖縄展では証言映像や「基地のある日常」を伝える映像をグーグルアースや米国防衛省のサイトなども活用した。



「戦争遺跡に平和を学ぶ亀山の会活動報告」

- ・亀山市との協働事業を 2020 年から行っており、亀山市の戦跡マップを完成した。
- ・列車銃撃地の説明板を亀山市が作成。
- ・地下壕を中心に「亀山生物多様性共生区域」にもなっている。・26 年は関の地下工場の内部調査を行う予定。

- ・敦賀市のケーブルテレビ局が戦災企画放送
- ・敦賀市民歴史講座と展示
- ・敦賀戦災犠牲者法要 7 月 12 日 220 名の慰靈碑
- ・「福井と敦賀の空襲を語り継ぐ展示とつどい」
- ・東洋紡「模擬原爆」犠牲者法要 8 月 8 日
- ・敦賀空襲の展示 8 月 23 日 他

「2024瀬戸地下軍需工場跡を保存する会活動報告」

- ・1 月には現地見学
- ・3 月には関ヶ原玉の火薬庫見学
- ・愛知大学生に名簿作成でエクセル入力作業を依頼。2500 名分の氏名住所を入力していただく。
- ・市内主要団体長ならびに市議会議員に戦跡保存の見解を聞く。

「敦賀空襲から80年」

- ・岐阜市制作「岐阜空襲 80 年平和動画」に出演・協力、YouTube で閲覧可能
- ・篠崎喜樹さんがお亡くなりになり「記録する会」を再編成。
- ・平和資料室で「戦時の新聞から見る空襲前後の岐阜市民」展を行った。米軍資料との対比が興味深い。
- ・学校関係他の講座・講演会は 17 講座開催。「平和の鐘」式典等開催に協力。

半田空襲と戦争を記録する会)

- ・8 月に佐藤明夫さんがお亡くなりになった。後日、お別れ会を行う予定。
- ・佐藤さんは全国の学徒動員の記録をされただけでなく半田市で犠牲になった朝鮮人徴用工たちの本名を聞き出されて記載されている。・半田市平和資料室を作る会の活動にも尽力された。

「岐阜空襲を記録する会令和7年活動報告」

- ・2024 年 5 月末に平和地蔵尊が撤去される予定と聞き、急遽本会を立ち上げて活動を始めた。その成果で愛知時計は地蔵尊は撤去せず安全対策を施し再設置した。
- ・玄関前にあるのは殉国地蔵。
- ・愛知時計は朝鮮戦争でも爆弾の信管を制作した。

「37年目の空襲体験戦争体験を語りつぐつどい」

- ・参加者 40 名 10 代から 90 代まで
- ・現役自衛官【21 歳】参加
- ・夏休みの自由研究で大垣空襲を取り上げた中学生参加。
- ・体験・証言集続編を発行予定。

熱田空襲遺跡を守る有志の会

ピースあいち宮原 館長

- ・発表は多岐にわたりたいへん充実した内容だった。
- ・ピース愛知では「語り継ぐ私の戦争体験 第 5 集」を発行した。

写真で観る晴嵐28号機修復の全貌

第22話

愛知航空機研究家・渡辺哲国

「イー400型潜水艦開発&作戦経緯2/2」

嵐作戦

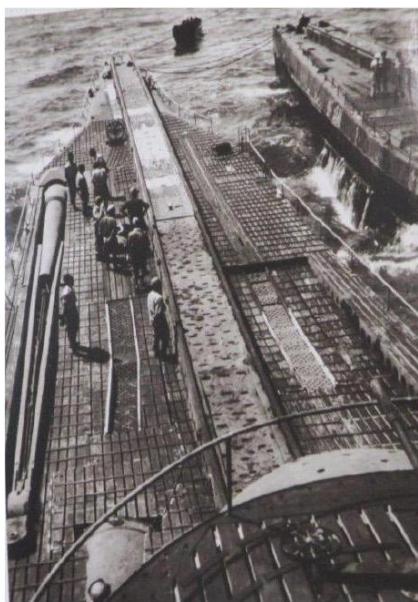
7月23日、嵐作戦が発令されイ-400、イ-401の2艦は別々に大湊港を出港し、別ルートをとって第1会合海域に向かった。作戦計画では、8月14日の日没前にポナペ島南方100浬地点での会合が予定されていた。しかし、米海軍の哨戒線を避けての航海および、艦の配電盤火災により遅れを生じたイ-400は直接第2会合点に向かった。また、無線連絡もとれなかつたため、予定時刻に第1会合点に到達できたのはイ-401のみであった。そのため、イ-401はかねてからの打ち合わせ通り、第2会合点のウルシー環礁南方海域に向かった。

嵐作戦の攻撃時期は8月17日未明が予定されて

おり、その攻撃要領は晴嵐6機での800kg爆弾による特別攻撃とされ、神龍特別攻撃隊と命名されていた。(出港前に隊員には特別攻撃を意味する白鞘の短刀が授与されていた。)

8月15日、両艦は内地からの緊急電を受信した。その内容は日本の無条件降伏であった。艦内は混乱し、徹底抗戦や自沈の意見が対立した。翌、16日、即時戦闘行動の停止と帰港命令を受信した艦長は対策会議を開き、祖国再建を説き、軽率な活動を戒め、一路、本土への回航を決定した。回航の途中、軍機(極秘)の晴嵐は浮舟(フロート)を装着せず、翼を疊んだままカタパルトから射出され、太平洋の海底に葬られた。

次号へつづく

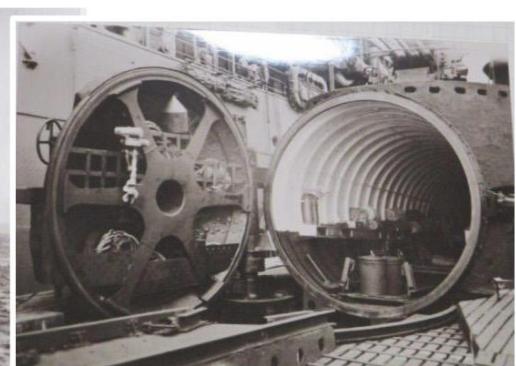


②敗戦後横須賀港に帰港し米潜水母艦に接触したイー400とイー414

(米国国立公文書館所蔵)



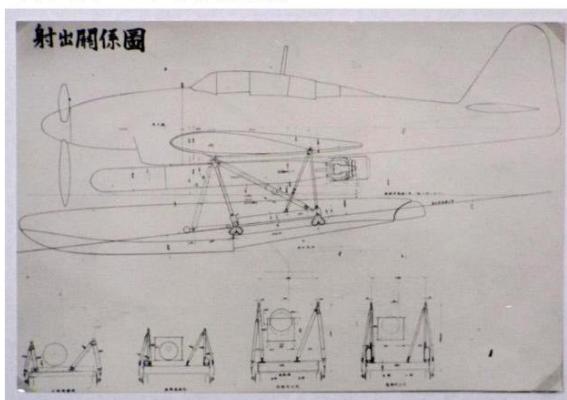
③ カタパルト・4式1号射出機10型



④ イー400格納筒と水密扉



⑤ 相模湾に帰投したイー401



⑥ 晴嵐射出関係図



⑦ 晴嵐搭載品と重心関係図

①イー400型潜水艦開発 & 作戦経緯要約2/2 by T.Watanabe

参考文献：佐藤次男著「幻の潜水空母」

| 年月 | 内 容 |
|--------|---|
| S20/04 | <p>沖縄戦</p> <p>* パナマ運河攻撃の図上演習（呉）、攻撃閘門、要領、兵器などの結論です。</p> <p>04/02 631空 福山空に基地を移動、晴嵐12～13機</p> <p>04/11 イ-401呉出港、港外にて座礁するも離礁に成功</p> <p>04/12 イ-401伊予灘の姫島灯台の37度750mにて触雷、呉に戻り修理</p> <p>04/14 イ-400呉出港 04/20 大連着、燃料搭載 04/23 大連出港 04/27 呉入港</p> |
| S20/06 | <p>06/01 イ-401呉出港</p> <p>06/02 イ-400呉出港</p> <p>06/03 イー14 晴嵐2機揚収、合同訓練開始</p> <p>06/04 イ-401七尾湾入港、訓練に従事</p> <p>06/05 イ-400七尾湾入港、訓練に従事</p> <p>06/05 第1潜水隊4艦七尾湾に集結、（イー13, 14, 400, 401）</p> <p>06/06 第1潜水隊と631空のパナマ運河攻撃総合訓練開始（緩降下爆撃）</p> <p>* 06/13 江上益男大尉、木本久義飛曹長 愛知から七尾湾に晴嵐空輸中、墜落即死</p> <p>* 06/19 岸康夫大尉、津田武司上飛曹 富山湾上空にて訓練中行方不明、殉職</p> <p>06/25 光作戦（トラック島へ彩雲4機輸送、イー13, 14）発令</p> <p>作戦終了後香港に回航、次期作戦準備</p> <p>嵐作戦（ウルシーの敵機動部隊を奇襲攻撃、イー400, 401）</p> <p>攻撃後シンガポールに回航、次期作戦準備</p> <p>631空は晴嵐10機を香港、シンガポールに空輸の準備</p> |
| S20/07 | <p>07/11 イー13 大湊港から出撃</p> <p>07/13 イ-400七尾湾出港</p> <p>舞鶴入港、補給</p> <p>07/13 イ-401七尾湾出港、舞鶴入港、補給</p> <p>07/16 イー13 撃沈される？</p> <p>07/17 イー14 大湊港から出撃</p> <p>07/20 イ-401舞鶴出港</p> <p>07/20 イ-400舞鶴出港</p> <p>07/21 イ-401大湊入港</p> <p>07/22 イ-400大湊入港</p> <p>07/23 イ-400大湊出港、ウルシー攻撃に向かう。</p> <p>07/23 イ-401大湊出港、ウルシー攻撃（嵐作戦）に向かう。</p> |
| S20/08 | <p>08/04 イー14 トラック島到着、彩雲2機補給</p> <p>08/15 敗戦、イ-400反転して内地に向かう。</p> <p>08/15 イ-401敗戦を知る、イ-400と会合できず、反転し内地に向かう</p> <p>08/29 イ-400東京の北東500カイリにて、米艦ブルーに捕獲される。</p> <p>08/29 イ-401三陸沖にて米潜水艦セグンドに捕獲される。</p> <p>08/30 イ-400横須賀入港、米潜水母艦プロテウスに横付け</p> <p>08/30 イ-401第1潜水隊司令官有泉龍之介大佐自決</p> <p>08/31 イ-401横須賀入港、米潜水母艦プロテウスに横付け</p> |
| S20/09 | <p>09/15 イ-401除籍</p> <p>09/15 イ-400除籍</p> |
| S20/10 | <p>イ-400横須賀より佐世保に回航</p> <p>イ-401横須賀より佐世保に回航</p> |
| S21/01 | <p>イ-400米国に向け佐世保出港</p> <p>イ-401米国に向け佐世保出港</p> |
| S21/05 | 05/31 イ-401米国海軍の調査、研究、実験後ハワイ近海にて爆沈 |
| S21/06 | 06/04 イ-400米国海軍の調査、研究、実験後ハワイ近海にて爆沈 |

第5回 愛知航空機研究会「幻の人間爆弾「桜花43乙」開発の実態」



第5回 愛知航空機研究会（愛航研）「幻の人間爆弾「桜花43乙」開発の実態」が10月11日（土）瀬戸市文化センター12会議室で行われました。参加者19名で講演者は愛知航空機研究家・瀬戸地下軍需工場跡を保存する会代表渡辺哲国さんと嵯峨田宗博さん。必要経費を除いて参加費残金5000円分を渡辺さんがユニセフに募金されました。

樺村さんの感想：フェイスブックより

瀬戸地下軍需工場を保存する会。愛知航空機が開発した桜花（特攻）の話がテーマ。カタパルトというのも初めて学ぶ（飛行機を飛ばすためのレール）。11から43までの開発の中、初のジェットエンジンを開発していたこと。設計者としてもこんなものを作ることへの最初の葛藤があったことが語られていました（この文章の中で）。映像でアメリカの博物館での本体を見ましたが、細くて実は形はとても美しかった。結局、量産したのは11で300機くらい作り（最後は飛行機はこればかり作っていた。愛知で）、壕に隠していた。本土決戦？に備えて一気にたたく奇襲作戦の一環だった？



編集後記



笑い話？



昨年10月、陸上競技場北の深さ3m以上ある陥没穴周辺に設置されていた看板（左）が老朽化したのか新しい看板（上）に代わっていました。付近は雑木林でじやりの地面ですが・・・

元旦は風もなくたいへんおだやかで美しい初日の出を拝むことができました。しかし世情はどうみても穏やかとは言えず、庶民は苦しい一年をまた過ごしてしまいそうです。

苦しくとも平和で安全なのが一番なんですが、風向きは安穏としている状況です。いずれにしても戦後80年が過ぎ新たな戦前になってしまわないように願うばかりです。

2026年1月1日 (T)